

# 日本塑性加工学会賞 応募書類の作成について(正1通、副6通提出)

社団法人 日本塑性加工学会  
学会賞推薦委員会

## I. 書類の作成方法 (以下の申請手順で行う)

- (1) 推薦・申請書(申請者・推薦者、賞の種類、業績題目、受賞候補者)は、直接webで入力する。
  - ・正しく入力・登録の手続きが完了すると、登録完了のメールが届きますので、ご確認ください。
  - ・24時間以内に届かない場合は、ご連絡ください。
- (2) 業績概要等(候補者の略歴、業績概要、推薦・申請理由他)は、用紙をダウンロードし、入力する。
- (3) 応募時には(1)(2)で作成した書類を印刷し、その他の必要書類(Ⅲ. のリスト参照)を用意する。
- (4) (3)の書類を一式((1)が表紙)として、正1通、副6通(コピー可)の印刷物を期限内必着で郵送する。

注：印刷物の事務局への着信にて、応募の完了とする。

## II. 各賞ごとの注意事項

### 1. 学会大賞、学術賞および技術開発賞

- ① 推薦・申請書、業績概要等
- ② 成果概要(自由様式 A4 5枚以内)

以下の(a)から(g)の項目を踏まえ、成果を要約してください。

  - (a) 研究・開発の狙いとその背景
  - (b) 既存の研究結果や技術の問題点
  - (c) 研究・開発を通して得られた新しい知見
  - (d) 開発された技術、機械、または設備の長所や従来のものとの相違点
  - (e) 新たに可能となった事項あるいは解決された点
  - (f) 生産実績またはそれらの販売実績
  - (g) 関連する分野あるいは業界に与える影響
- ③ 「成果説明書」：業務内容がよく理解できるように「成果説明書」を作成して下さい。その作成の際には下表に掲げる事項(◎は特に重要項目です)について具体的に記して下さい。
- ④ 代表者と共同研究者の「役割分担表」を添付して下さい。
- ⑤ 対象業績に関する発表論文、特許についてはそれぞれのリストとともに、それらの代表的なものに限って別刷あるいはコピーを添付して下さい。
- ⑥ 公表技術資料、特許資料、カタログ、その他関連する図表などがある場合にはそれらも添付することができます。

	学会大賞・学術賞・技術開発賞
研究の狙い、目的	◎
開発された技術の特徴、優位性	◎
実用化の面から見た成果、実績	◎
技術的、経済的効果	△
特許	△
パンフレット	○
写真	△
	(◎は特に重要項目です)

## 2.新進賞

- ①推薦・申請書、業績概要等：学会等で発表された成果をもつ者が望ましいが、成果は未公表であっても、例えば塑性加工関連の技術開発において優れた成果を挙げ、将来を嘱望される若手技術者も対象となります。
- ②本人が作成したA4判5枚以内の成果概要と発表論文リスト、特許リストを添付して下さい。

## 3.学生奨励賞

- ①推薦・申請書、業績概要等：原則として卒業研究等における学生（区分：博士前期課程、学部、短大・高専）の優れた努力と成果が対象となります。
- ②本人が作成したA4判5枚以内の成果概要と発表論文リスト、特許リストを添付して下さい。

## 4.教育賞

- ①推薦・申請書、業績概要等：塑性加工を含め、生産技術の教育に関連して開発された教材、教育ソフト、人材育成など教育功績の内容を推薦・申請書にお書き下さい。
- ②必要に応じてA4判5枚以内の成果概要を添付して下さい。

## 5.匠賞

- ①推薦・申請書、業績概要等：塑性加工分野の技術・技能についての功績の内容を推薦・申請書にお書き下さい。
- ②必要に応じてA4判5枚以内の成果概要を添付して下さい。

### Ⅲ. 必要書類のリスト

下記表にしたがって作成してください。書類に不備があった場合は返却する場合があります。

賞の種類	推薦・申請書 (web 入力)	業績概要 (所定書式)	成果概要*	成果説 明書*	役割分 担表*	論文リスト* 代表論文*	特許リスト* 代表特許*
学会大賞	○	○	○A4 5 枚以内	○	○	○	○
学術賞	○	○	○A4 5 枚以内	○	○	○	○
技術開発賞	○	○	○A4 5 枚以内	○	○	○	○
論文賞	○	○					
功労賞	○	○					
新進賞	○	○	○A4 5 枚以内			○	○
学生奨励賞	○	○	○A4 5 枚以内			○	○
教育賞	○	○	○A4 5 枚以内				
匠賞	○	○	○A4 5 枚以内				

\*様式自由

以上